

エキサイトよこはま22における横浜駅西口駅前広場整備について

横浜駅周辺については、平成21年に策定したエキサイトよこはま22に基づき、まちづくりを推進しています。特に西口では、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、様々な事業が進行しております。こうした中、横浜駅西口駅前広場の整備については、横浜の玄関口に相応しい駅前広場整備を目指しています。今回、来年度の詳細設計に向けてその基本計画がまとまりましたので報告致します。

今後、本市が整備主体となり関係事業者と連携して駅前広場の整備を行います。

1 基本計画について

① 歩きやすい歩行空間の整備

中央西口については、車道を一部歩道へ変更するなどして歩行空間を拡充することにより、多くの利用者が安全かつ円滑に歩行できるよう整備します。

きた西口については、歩行の支障となるガス変圧器等を移設するほか、歩車道の舗装を一体的に整備して、広い歩行者空間を確保します。

② 待合せ等の空間の確保

中央西口・きた西口ともに、市民意見でも多かった待合せができる場所を確保するとともに、歩行空間と待合せ等の空間を分離することにより、駅前広場を利用する人々が錯綜することのないよう整備します。

③ 天候に左右されない空間の整備

中央西口については、タクシーへの乗換動線上や待合せ場所等へ屋根を設置します。

きた西口については、地下にあるきた通路から新たに整備するデッキへ上がる昇降施設の上に屋根を設置し、雨天時にも安全に移動できるよう整備します。

④ バリアフリーの推進

障害者の方々も安心して駅前広場を利用できるよう、障害者用車両乗降場所を整備します。

2 整備後の管理

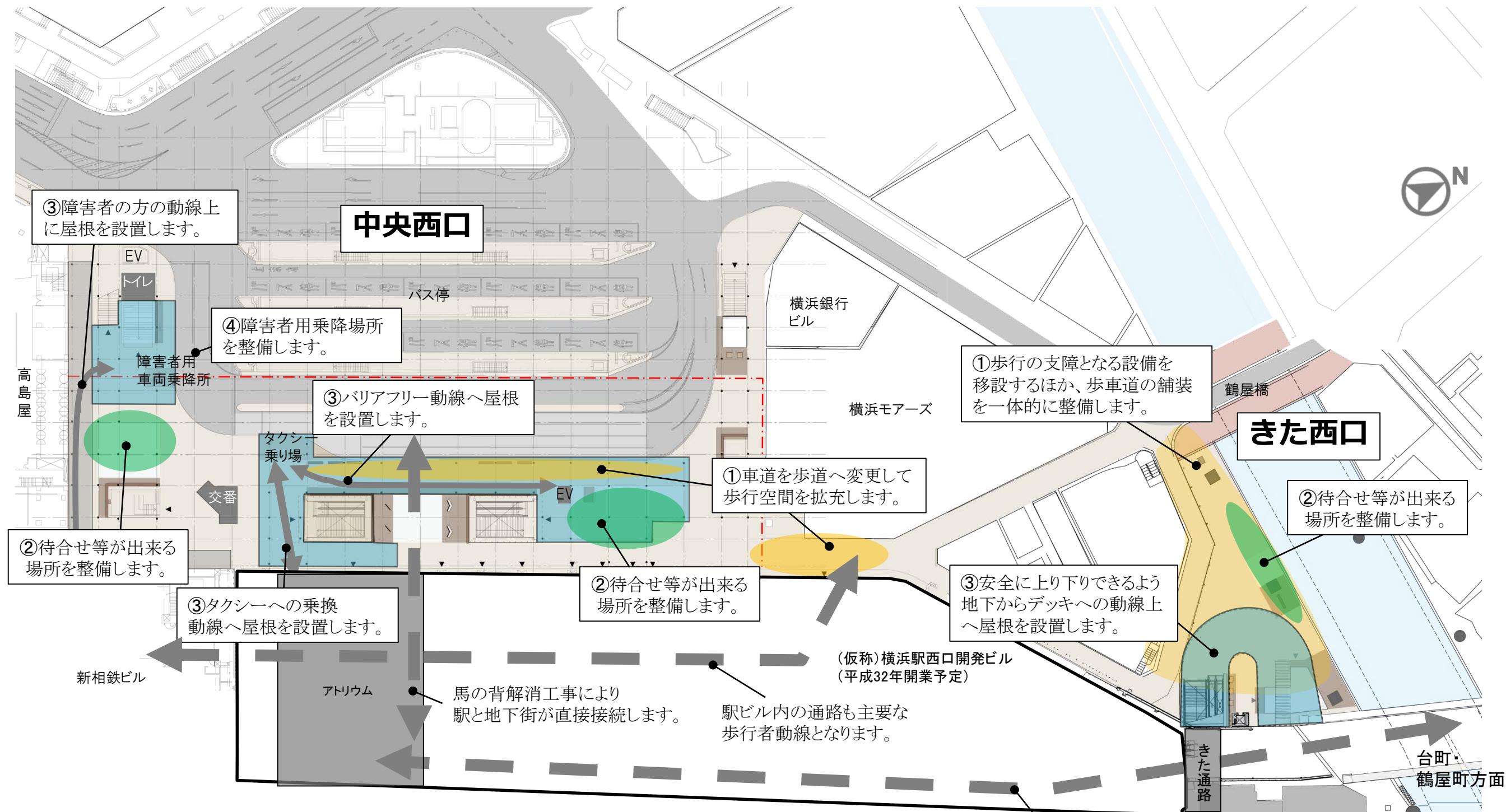
地域のエリアマネジメント組織等が、清掃等の維持管理を行うとともに、イベント等街の賑わいを創出することが出来る仕組みを作ります。

3 今後の進め方

横浜駅の玄関口にふさわしいデザインを検討するとともに、関係事業者と連携して設計・工事を進めて、平成32年夏までには完成させる予定です。

平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
● 計画公表	←→ 詳細設計	←→ 工事	● 東京2020オリンピック パラリンピック開催 完成

2020年横浜駅西口駅前広場 基本計画



※整備内容については、関係者との協議により、一部変更する可能性があります。